

3人のラグーマン 全国大会出場!

12月27日から1月7日にかけて「第91回全国高等学校ラグビーフットボール大会」が近鉄花園ラグビー場他で行われ、内野卓洋さん(上組・深谷高3年)、葛野翔太さん(上の原・同2年)、保泉恭平さん(用土2・同2年)が出場しました。47都道府県から51代表が出場した大会で、深谷高校は3回戦まで勝ち進みましたが、國學院大學栃木高に接戦の末、26対31で惜しくも敗れ、ベスト16という結果でした。



保泉さん

「次回大会では、今大会よりよい結果を残せるように、これからも練習を頑張ります」



葛野さん

「今大会もベスト16でした。やはり、強いチームは力が強く、体も大きい。今年は自分たちの代になるので、体を大きくして、ベスト4に入れるように努力していきたいです」



内野さん

「昨年は、10月に県選抜メンバーとして山口国体に出場し、年末は全国大会と、とても充実した1年になりました。ベスト16という結果に悔いが残りますが、高校3年間のよい思い出ができました」

小野寺翔輔さん 全日本総合バスケットボール大会出場!

1月1日から9日にかけて「東日本大震災被災地復興支援第87回天皇杯・第78回皇后杯全日本総合バスケットボール選手権大会」が東京体育館他で行われ、小野寺翔輔さん(三ヶ山・大東文化大2年)が出場しました。

全国の高校・大学・社会人・プロチームの32代表が出場した大会で、大東文化大学は1回戦で京都産業大学に勝利し2回戦に進みましたが、アイシン・エイ・ダブリュアレイオンズ安城に58対64で敗れました。

小野寺さんは「オールジャパンはJBLや社会人、大学や高校が出場する日本一決定戦。貴重な経験ができました。この経験を生かし、さらに上位を目指して頑張ります」と話してくれました。



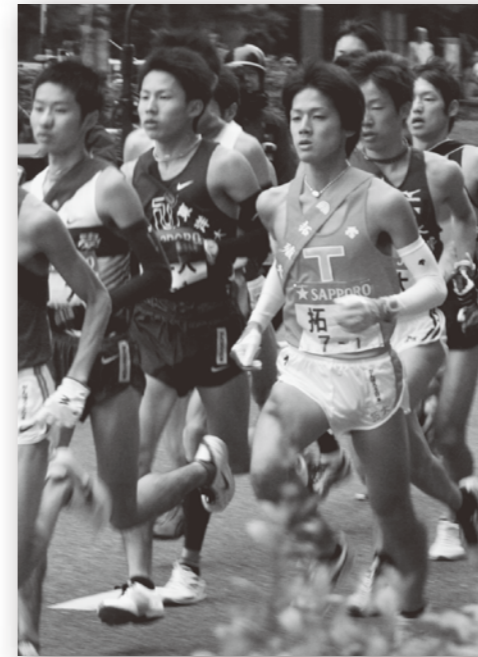
4人のランナーが箱根路を力走!

1月2日、3日に「第88回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)」が大手町をスタート・ゴールとする10区間217.9kmのコースで行われ、宇野博之さん(塚越・東洋大4年)、設楽啓太さん(赤浜・同2年)、設楽悠太さん(同)、小山司さん(赤浜・帝京大2年)が出場しました。

東洋大学は、往路・復路とも大会新記録で優勝し、総合優勝を果たしました。宇野さんは第1区(区間4位)、設楽啓太さんは2区(区間2位)、設楽悠太さんは7区(区間賞・区間新記録)をそれぞれ力走しました。

帝京大学は総合第13位となり、小山さんは第5区(区間12位)を力走しました。

▼宇野さん(左から2人目)
「中学生のころから夢の舞台だった箱根駅伝を、4年間走り続けられたことは、本当に夢のようです。柏原選手との出会いに始まり、よき仲間と巡り合えたことはもちろん、何より地元の方々の声援が自分に力を与えてくれたと感謝しています」



▼小山さん
「私にとって初めての箱根駅伝は、たくさんの声援に包まれた素晴らしい舞台でした。今後も応援や支えてくれた方々への感謝の気持ちを忘れず、より一層精進していきます」



▼設楽悠太さん
「兄(啓太さん)と同じ気持ちで、本当に優勝できてうれしいです。苦しい中間走が意識できて走れ、区間賞がとれ、とてもうれしいです。チーム全員で勝ちたい気持ちがあったからこそ走れたと思います。応援ありがとうございました」



▼設楽啓太さん(右から2人目)
「昨年は悔しい思いをしましたが、今回の優勝の瞬間は、陸上人生の中で最高にうれしかったです。4年生の先輩がいるこの年に勝てたこともうれしいです。来年も優勝できるように頑張ります。応援ありがとうございました」

